

滋賀地域交通計画の策定に向けた取組状況について

1 今年度の予定

| | | |
|------|----------------|-------------------------|
| 令和7年 | 4月～ | 骨子案公表、意見投稿フォームによる意見聴取 |
| | 5月～6月 | 滋賀地域交通活性化協議会幹事会(市町、事業者) |
| | <u>6月定例会議</u> | 滋賀地域交通ワークショップ企画案の報告 |
| | 7月8日 | 第36回滋賀県首長会議 |
| | 7月27日、 | ワークショップの開催 |
| | 8月2日 | |
| | <u>9月定例会議</u> | ワークショップ結果の報告 |
| | <u>11月定例会議</u> | 素案の報告 |
| | 12月 | 県民フォーラムの開催 |
| | 12月～ | パブリックコメントの実施 |
| 令和8年 | ～1月 | |
| | <u>2月定例会議</u> | 原案の報告 |
| | 3月末 | 滋賀地域交通計画 策定 |

※上記以外においても、適宜、県議会へ検討状況を報告・議論

2 令和7年度の県民対話について

- ・滋賀地域交通計画の策定に向け、県民との公論熟議の場として、「ワークショップ」および「フォーラム」を実施する。
- ・ワークショップは、昨年度までの取組を踏まえ、「地域の暮らしと移動のあり方」について、個人目線から県域目線での共有へと高められるよう、県民対話を行う。
- ・フォーラムは、「地域の暮らしと移動のあり方」を実現するための施策実施に必要な「財源」、「負担・分担」のあり方を、より多くの県民等を巻き込みながら議論することとし、今後、詳細を検討。

3 未来アイデア会議 滋賀地域交通ワークショップの企画案

(1) ワークショップの目的

- ・令和6年度は、6地域ごとに「目指す暮らしと移動のあり方」についてワークショップ(参加者数:約 340 人)で議論を重ね、フォーラム(参加者数:約 370 人)により各ワークショップの議論を共有し、「地域ごとの目指す暮らし」を整理。
- ・これを踏まえ、「他地域の目指す暮らしと、現状の課題や取組」を共有し、「県域目線」で地域交通について対話することで、地域交通を県民全体で支える機運の醸成、相互理解に繋げる。

(2) ワークショップの日程および会場

《ワークショップ①》

開催日時:令和 7 年 7 月 27 日(日) 14:00~17:00

会 場:なぎさのテラス Hashing DINER(写真1)

(滋賀県大津市打出浜15-2)

対象地域:大津・湖南地域、甲賀地域、湖西地域



写真1 Hashing DINER

《ワークショップ②》

開催日時:令和 7 年 8 月 2 日(土) 14:10~17:00

会 場:アルプラザ彦根 6 階 cozy town café(写真 2)

(滋賀県彦根市大東町2-28)

対象地域:東近江地域、湖東地域、湖北地域



写真 2 cozy town café

(3) ワークショップの実施方式

・ワールドカフェ方式で開催し、参加者同士の自由な対話の場を提供する。

<ワールドカフェ方式とは>

カフェのようなリラックスした雰囲気、メンバーを変えながら、4~5 人の小グループで話し合いを続け、新たな気付き、参加者全員でアイデアや知識を共有する対話の手法。

<ワールドカフェ方式で実施する狙い>

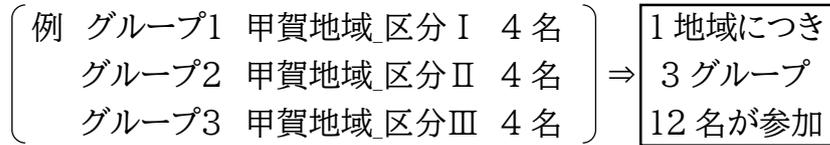
- ・住む地域や暮らし方が異なる参加者が交流し、対話することにより、
ア 地域ごとに抱える課題の共有と、課題解決に向けたアイデア・意見交換
イ 県域全体としての地域交通の必要性・可能性への気づき
を促進し、地域交通に関して、自己思考から県域思考・未来思考への転換を図る。

図1:地域区分図



(4) ワークショップのメンバーおよびグループ構成

・グループは、地域毎に同一区分（Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ）の4名で構成



・参加者は、昨年度のワークショップ参加に加え、追加募集する。

・県市町職員および交通事業者はオブザーバーとする。

・3地域ずつまとめ、2会場(大津市・彦根市)で開催。

(1会場につき、3地域×3グループ×各4名=36名)

- 地域Ⅰ：地域交通主体で移動できる暮らし
- 地域Ⅱ：送迎なく公共交通等で移動できる暮らし
- 地域Ⅲ：自家用車やボランティア輸送等で移動する暮らし

(5) ワークショップの内容およびスケジュール

| 項目 | 内容 |
|---------------------|---|
| 全体説明 情報提供 | ・これまでの取組成果 ・地域交通の効果(クロスセクター効果)の紹介 ・地域交通の現状と地域ごとに目指す姿の確認 |
| ワールドカフェ | テーマ:この地域の課題とその解決のために出来ること |
| | ① グループ内で対話 |
| | ② 他地域同一区分のテーブルへ移動し対話 (同じ課題 を持つエリア同士で対話) |
| | 休憩 |
| | ③ 他地域他区分のテーブルへ移動し対話 (異なる課題 を持つエリア同士で対話) |
| ④ 元のグループで対話(気づきの共有) | |
| 全体セッション | 各グループの発表・共有 |
| 総括 | 意見の重なる共有 |

記者発表資料

(県 政)

SHIGA SMART ACCESS 2040s 移動しやすく、暮らしやすく、豊かな滋賀をみんなでつくろう。

「未来アイデア会議」第3回滋賀地域交通ワークショップ開催

昨年度より、滋賀地域交通ビジョンのアクションプランとなる「滋賀地域交通計画」の策定に着手し、ワークショップ2回と県民フォーラムを実施し、県民の皆さまと対話を重ねてきました。

今年度も、「暮らしやすく、豊かな滋賀」の実現に向け、第3回ワークショップを開催します。みんなで一緒に滋賀の未来の地域交通について考えましょう。



第3回ワークショップの概要

第3回ワークショップは、県域目線で地域交通について対話・共感すること目的に、県内6地域を3地域ずつの2つにまとめ、大津市と彦根市の2会場で開催します。

グループのメンバーを入れ替えながら、意見交換を繰り返す『ワールドカフェ方式』で実施し、他地域の方、暮らしの異なる方等、多くの方と対話を重ねながら、地域毎に抱える課題の共有と、課題解決に向けたアイデア・意見交換をしていただきます。

《ワークショップ①(大津会場)》

開催日時:令和7年7月27日(日) 14時~17時

会 場:なぎさのテラス Hashing DINER(写真1)

(滋賀県大津市打出浜15-2)

対象地域:大津・湖南地域、甲賀地域、湖西地域



写真1 Hashing DINER

《ワークショップ②(彦根会場)》

開催日時:令和7年8月2日(土) 14時10分^{※1}~17時

会 場:アルプラザ彦根 6階 cozy town café(写真2)

(滋賀県彦根市大東町2-28)

対象地域:東近江地域、湖東地域、湖北地域

※1 JR 運行ダイヤにより、開始時刻を調整しています。

ワークショップの内容は、大津会場と同じです。



写真2 cozy town café

<ワールドカフェ方式>

カフェのようなリラックスした雰囲気、メンバーを変えながら、4～5人の小グループで話し合いを続け、新たな気付き、参加者全員でアイデアや知識を共有する対話の手法。

第3回ワークショップ参加者募集について

募集期間^{※2}：ワークショップ①（大津会場）令和7年6月25日(水)～7月23日(水)
ワークショップ②（彦根会場）令和7年6月25日(水)～7月30日(水)
※2 定員に達した時点で、募集を打ち切らせていただきます。

募集人数^{※3}：12名/各地域

※3 お住まいの地域により参加メンバーを調整させていただきます。
そのため、お申し込みいただいてもご参加いただけない場合があります。
その場合は、こちらから参加申し込み者の方へご連絡いたします。

応募要件：県内に在住・勤務・通学している方で、ワークショップ対象地域の交通について議論いただける方。

応募方法：滋賀県 HP ワークショップ申込フォームからご応募ください。

その他：ワンドリンク無料、当日の交通費はお支払いします。

できる限り公共交通機関を利用してお越しください。

一般傍聴者は募集していません。

ワークショップ結果は、後日、以下の特設ページにて公表します。

申込フォーム↓



昨年度の取り組み成果の公表

昨年度のワークショップおよびフォーラムの結果は、以下の特設ページで公表しています。

SHIGA SMART ACCESS 2040s 特設ページ (<https://www.shigasmart2040.jp/>)

- ・第1回ワークショップ（R6.7月～R6.9月）参加者：186名
- ・第2回ワークショップ（R6.11月～R7.1月）参加者：137名
- ・令和6年度 県民フォーラム（R7.2月15日(土)）参加者：約370名（会場・WEB）

6地域の区分と構成する市町

| 地域 | 構成市町名 |
|-----|---------------------------|
| 湖南 | 大津市、草津市、守山市、栗東市、野洲市 |
| 甲賀 | 甲賀市、湖南市、野洲市、日野町、竜王町、近江八幡市 |
| 東近江 | 近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町、愛荘町 |
| 湖東 | 彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町 |
| 湖北 | 長浜市、米原市 |
| 湖西 | 大津市、高島市 |

